令和元年旭市議会第2回定例会会議録

議事日程（第5号）

令和元年6月24日（月曜日）午前10時14分開議

- 第 1 常任委員長報告
- 第 2 質疑、討論、採決
- 第 3 常任委員長請願報告
- 第 4 質疑、討論、採決
- 第 5 常任委員長陳情報告
- 第 6 質疑、討論、採決
- 第 7 事務報告
- 第 8 閉会

本日の会議に付した事件

追加日程 永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈

- 日程第 1 常任委員長報告
- 日程第 2 質疑、討論、採決
- 日程第 3 常任委員長請願報告
- 日程第 4 質疑、討論、採決

追加日程 陳情第4号の取り下げの件

- 日程第 5 常任委員長陳情報告
- 日程第 6 質疑、討論、採決

追加日程第1 発議案上程

追加日程第2 提案理由の説明

追加日程第3 質疑、討論、採決

追加日程第4 議案上程

追加日程第5 提案理由の説明

追加日程第6 議案の補足説明

追加日程第7 質疑、討論、採決

日程第 7 事務報告

日程第 8 閉 会

出席議員（17名）

1番	片 桐 文 夫	2番	平 山 清 海
3番	遠 藤 保 明	4番	林 晴 道
6番	米 本 弥一郎	8番	宮 内 保
9番	高 木 寛	10番	飯 嶋 正 利
11番	宮 澤 芳 雄	12番	伊 藤 保
13番	島 田 和 雄	15番	伊 藤 房 代
16番	向 後 悦 世	17番	景 山 岩三郎
18番	木 内 欽 市	19番	佐久間 茂 樹
20番	高 橋 利 彦		

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市 長	明 智 忠 直	副 市 長	加 瀬 正 彦
教 育 長	諸 持 耕太郎	秘書広報課長	山 崎 剛 成
行 政 改 革 推 進 課 長	井 上 保 巳	総 務 課 長	伊 藤 憲 治
企画政策課長	小 倉 直 志	財 政 課 長	伊 藤 義 隆
税 務 課 長	石 毛 春 夫	市民生活課長	遠 藤 泰 子
環 境 課 長	木 内 正 樹	保険年金課長	在 田 浩 治
健康管理課長	遠 藤 茂 樹	社会福祉課長	仲 條 義 治
子 育 て 支 援 課 長	石 橋 方 一	高 齢 者 福 祉 課 長	浪 川 恭 房
商工観光課長	小 林 敦 巳	農水産課長	宮 内 敏 之
建 設 課 長	加 瀬 博 久	都市整備課長	加 瀬 宏 之
下 水 道 課 長	丸 山 浩	会 計 管 理 者	多 田 英 子
消 防 長	川 口 和 昭	水 道 課 長	宮 負 亨

庶務課長	栗田 茂	学校教育課長	加瀬 政吉
生涯学習課長	八木 幹夫	体育振興課長	花澤 義広
監査委員 局長	伊藤 義一	農業委員会 事務局長	赤谷 浩巳

事務局職員出席者

事務局長	高安 一範	事務局次長	池田 勝紀
------	-------	-------	-------

開議 午前10時14分

○議長（向後悦世） おはようございます。

ただいまの出席議員は17名、議会は成立いたしました。

これより、本日の会議を開きます。

○議長（向後悦世） おはかりいたします。永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈を本日の日程に追加し、直ちに議題にすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（向後悦世） ご異議なしと認めます。

よって、永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

◎追加日程 永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈

○議長（向後悦世） 追加日程、永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈。

これより、永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈を行います。

過日開催されました全国市議会議長会の定期総会におきまして、市議会議員として20年以上在職し、市政の振興に努められた功績により表彰の栄に浴されました高橋利彦議員に、表彰状の伝達と記念品の贈呈を行います。

高橋利彦議員、前のほうにお進みお願いいたします。

（議長より表彰状伝達並びに記念品の贈呈、拍手）

○議長（向後悦世） ここで、しばらく休憩いたします。

そのまま自席でお待ちください。

休憩 午前10時17分

再開 午前10時18分

○副議長（宮澤芳雄） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議長の都合により、議長に代わって議事の進行を務めますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

引き続き、永年勤続表彰伝達並びに記念品の贈呈を行います。

過日開催されました全国市議会議長会の定期総会におきまして、市議会議員として15年以上在職し、市政の振興に努められた功績により表彰の栄に浴されました向後悦世議員に、表彰状の伝達と記念品の贈呈を行います。

向後悦世議員、前のほうにお進み願います。

（副議長より表彰状伝達並びに記念品の贈呈、拍手）

○副議長（宮澤芳雄） ここで、しばらく休憩いたします。

そのまま自席でお待ちください。

休憩 午前10時20分

再開 午前10時20分

○議長（向後悦世） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第1号から議案第10号までの10議案及び請願第2号、請願第3号の請願2件並びに陳情第4号の陳情1件を一括議題といたします。

各常任委員会に付託いたしました議案等の審査結果はお手元に配付のとおりであります。

配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（向後悦世） 配付漏れないものと認めます。

◎日程第1 常任委員長報告

○議長（向後悦世） 日程第1、常任委員長報告。

これより、各常任委員会に付託いたしました議案審査の経過と結果について、各委員長の報告を求めます。

初めに、文教福祉常任委員会委員長、飯嶋正利議員、ご登壇願います。

（文教福祉常任委員長 飯嶋正利 登壇）

○文教福祉常任委員長（飯嶋正利） 文教福祉常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る6月10日及び13日の本会議において、本委員会に付託されました議案第1号、令和元年度旭市一般会計補正予算の議決について、議案第9号、工事請負契約の締結について、議案第10号、工事請負契約の締結についての3議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る6月18日の午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため、執行部より教育長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、質疑とその答弁の内容を申し上げます。

初めに、議案第1号の主な質疑について申し上げます。

プレミアム付商品券事業の周知方法はとの質疑では、広報紙によるPR、市のホームページへの掲載、ポスター、チラシなどによる啓発、相談窓口の開設などを予定しているとの答弁がありました。

次に、議案第10号の主な質疑について申し上げます。

改築される園舎のトイレは洋式か、また、遊戯室へエアコンの設置を予定しているかとの質疑では、トイレは洋式となる。エアコンについては、遊戯室も含め全室に設置する予定との答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、3議案とも全員賛成で、いずれも原案のとおり可決するべきものと決しました。

以上、報告いたします。

令和元年6月24日、文教福祉常任委員長、飯嶋正利。

○議長（向後悦世） 文教福祉常任委員長の報告は終わりました。

続いて、総務常任委員会委員長、伊藤保議員、ご登壇願います。

（総務常任委員長 伊藤 保 登壇）

○総務常任委員長（伊藤 保） 総務常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る6月10日の本会議において、本委員会に付託されました議案第2号、旭市非常勤の職

員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第3号、旭市税条例の一部を改正する条例の制定について、議案第4号、千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について、議案第5号、財産の取得について、議案第6号、専決処分の承認について、議案第7号、専決処分の承認について、議案第8号、専決処分の承認についての7議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る6月19日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため、執行部より副市長ほか関係課長の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、質疑とその答弁の内容を申し上げます。

初めに、議案第2号の主な質疑について申し上げます。

投票立会人について、勤務時間と報酬額を時給に換算すると幾らか、また、千葉県の最低賃金との関係はとの質疑では、勤務時間は投票時間と同じ午前7時から午後8時までとなっており、時給に換算すると830円になる。この金額は、国の法律で定められた基準によるため、千葉県の最低賃金895円とは別物になっているとの答弁がありました。

次に、議案第5号の主な質疑について申し上げます。

資機材搬送車について、具体的にどのような資機材を積むのか、また、県内の消防署での配備状況はとの質疑では、車両に積む資機材は後方支援物資のほか自分たちが通常活動する資機材として、ホース、食料品、現地に設置するテント、発電機等になる。また、同様の車両は県内に12台配備されているとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、7議案とも全員賛成で、それぞれ原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

令和元年6月24日、総務常任委員長、伊藤保。

○議長（向後悦世） 総務常任委員長の報告は終わりました。

以上で付託議案に対する各委員長の報告は終わりました。

◎日程第2 質疑、討論、採決

○議長（向後悦世） 日程第2、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

ただいまの各委員長の報告に対し、一括して質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 討論なしと認めます。

これより議案第1号から議案第10号までの10議案について採決いたします。

議案第1号、令和元年度旭市一般会計補正予算の議決について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

議案第2号、旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

議案第3号、旭市税条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

議案第4号、千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合同規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

議案第5号、財産の取得について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

議案第6号、専決処分の承認について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第6号は原案のとおり承認されました。

議案第7号、専決処分の承認について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第7号は原案のとおり承認されました。

議案第8号、専決処分の承認について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第8号は原案のとおり承認されました。

議案第9号、工事請負契約の締結について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第9号は原案のとおり可決されました。

議案第10号、工事請負契約の締結について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、議案第10号は原案のとおり可決されました。

◎日程第3 常任委員長請願報告

○議長(向後悦世) 日程第3、常任委員長請願報告。

文教福祉常任委員会に付託いたしました請願審査の経過と結果について、委員長の報告を

求めます。

飯嶋委員長、ご登壇願います。

(文教福祉常任委員長 飯嶋正利 登壇)

○文教福祉常任委員長(飯嶋正利) 文教福祉常任委員会委員長の請願報告を申し上げます。

去る6月10日の本会議において、本委員会に付託されました請願第2号、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願、請願第3号、「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願の請願2件について、審査経過及び結果を申し上げます。

請願審査は、6月18日の付託議案の審査終了後、本請願について紹介議員より詳しく説明を受け、担当課から参考意見を求めた後、直ちに審査を行いました。

審査では特に意見がなく、別紙報告書のとおり、請願2件とも全員賛成で、採択と決しました。

以上のとおり報告いたします。

令和元年6月24日、文教福祉常任委員長、飯嶋正利。

○議長(向後悦世) 文教福祉常任委員長の報告は終わりました。

以上で付託請願に対する委員長の報告は終わりました。

◎日程第4 質疑、討論、採決

○議長(向後悦世) 日程第4、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

請願第2号、請願第3号の請願2件を一括議題といたします。

委員長の報告に対し、一括して質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 討論なしと認めます。

これより請願第2号について採決いたします。

この請願に対する委員長の報告は採択です。

請願第2号、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願について、採択と決するに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、請願第2号は採択と決しました。

続いて、請願第3号について採決いたします。

この請願に対する委員長の報告は採択です。

請願第3号、「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願について、採択と決するに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 全員賛成。

よって、請願第3号は採択と決しました。

おはかりいたします。陳情第4号について、取り下げしたい旨の申し出がありますので、この際、陳情第4号の取り下げの件を日程に追加し、直ちに議題にすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 異議なしと認めます。

よって、陳情第4号の取り下げの件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

◎追加日程 陳情第4号の取り下げの件

○議長(向後悦世) おはかりいたします。陳情第4号の取り下げを許可することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 賛成少数。

よって、陳情第4号の取り下げを許可しないことに決しました。

◎日程第5 常任委員長陳情報告

○議長（向後悦世） 日程第5、常任委員長陳情報告。

文教福祉常任委員会に付託いたしました陳情審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

文教福祉常任委員会委員長、飯嶋正利議員、ご登壇願います。

（文教福祉常任委員長 飯嶋正利 登壇）

○文教福祉常任委員長（飯嶋正利） 文教福祉常任委員会委員長の陳情報告を申し上げます。

去る6月10日の本会議において、本委員会に付託されました陳情第4号、旭市の子どもの貧困対策の更なる充実を求める陳情の陳情1件について、審査経過並びに結果を申し上げます。

陳情審査は6月18日の付託議案審査終了後、本陳情について担当課から参考意見を求めた後、直ちに審査を行いました。

審査では特に意見がなく、別紙報告書のとおり、賛成少数で不採択と決しました。

以上のとおりご報告いたします。

令和元年6月24日、文教福祉常任委員長、飯嶋正利。

○議長（向後悦世） 文教福祉常任委員長の報告は終わりました。

以上で付託陳情に対する委員長の報告は終わりました。

◎日程第6 質疑、討論、採決

○議長（向後悦世） 日程第6、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

陳情第4号の委員長の報告に対し、質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（向後悦世） 質疑なしと認めます。

これより陳情第4号について討論に入ります。

討論の通告はありません。

(「なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 討論なしと認めます。

これより陳情第4号について採決いたします。

この陳情に対する委員長の報告は不採択であります。

陳情第4号、旭市の子どもへの貧困対策の更なる充実を求める陳情について、採択と決するに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(向後悦世) 賛成少数。

よって、陳情第4号は不採択と決しました。

ここでしばらく休憩いたします。

休憩 午前10時41分

再開 午前11時 0分

○議長(向後悦世) 休憩前に引き続き会議を開きます。

本日、発議案が提出されました。

提出されました発議案は、発議第1号、義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について、発議第2号、国における2020年度教育予算拡充に関する意見書の提出についての2発議案であります。

また、本日、市長より追加議案の送付があり、これを受理いたしました。

追加のありました議案は、議案第11号、旭市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについての1議案であります。

配付漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(向後悦世) 配付漏れないものと認めます。

ただいま、発議案と追加議案に伴う追加日程について、議会運営委員会を開催していただきました。その結果につきまして、議会運営委員長の報告を求めます。

委員長、佐久間茂樹議員、ご登壇願います。

(議会運営委員長 佐久間茂樹 登壇)

○議会運営委員長（佐久間茂樹） ただいま議会運営委員会を開きまして、発議案と追加議案の提出に伴う追加日程について協議をいたしましたので、その内容についてご報告申し上げます。

本日提出されました発議案は、発議第1号、義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について、発議第2号、国における2020年度教育予算拡充に関する意見書の提出についての2発議案と、追加議案については、市長より提案のありました議案第11号、旭市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについての1議案であります。

それでは、議事日程の協議結果について申し上げます。

お手元に配付してあります令和元年旭市議会第2回定例会議事日程その3、本日6月24日月曜日、この後、追加日程第1、発議案上程、追加日程第2、提案理由の説明、追加日程第3、質疑、討論、採決、追加日程第4、議案上程、追加日程第5、提案理由の説明、追加日程第6、議案の補足説明。補足説明については、総務課長を予定しております。追加日程第7、質疑、討論、採決。

以上で追加日程の協議についての報告を終わります。よろしく願いいたします。

○議長（向後悦世） 議会運営委員長の報告は終わりました。

おはかりいたします。発議第1号、発議第2号の2発議案及び議案第11号の1議案を本日の日程に追加し、直ちに議題にすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（向後悦世） ご異議なしと認めます。

よって、本議案を本日の日程に追加し、直ちに議題にすることに決しました。

◎追加日程第1 発議案上程

○議長（向後悦世） 追加日程第1、発議案上程。

発議第1号、発議第2号の2発議案を上程いたします。

◎追加日程第2 提案理由の説明

○議長（向後悦世） 追加日程第2、提案理由の説明。

提案理由の説明を求めます。

発議第1号、発議第2号について、文教福祉常任委員会委員長、飯嶋正利議員、ご登壇願います。

（文教福祉常任委員長 飯嶋正利 登壇）

○文教福祉常任委員長（飯嶋正利） それでは、発議第1号、発議第2号について、提案理由を申し上げます。

初めに、発議第1号、義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出についての提案理由を申し上げます。

本発議案については、意見書を朗読して、提案理由の説明に代えさせていただきます。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書。

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上を目指して、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府は、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止にも言及している。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮されている。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書の提出先でございますが、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣宛てでございます。

続いて、発議第2号、国における2020年度教育予算拡充に関する意見書の提出についての提案理由を申し上げます。

本発議案についても、意見書を朗読して、提案理由の説明に代えさせていただきます。

国における2020年度教育予算拡充に関する意見書。

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神にのっとり、日本の未来を担う子どもたちを心豊

かに教え、育てるという重要な使命を負っている。

しかし現在、日本の教育は「いじめ」、「不登校」、少年による凶悪犯罪、さらには経済格差から生じる教育格差・子どもの貧困等、様々な深刻な問題を抱えている。また、東日本大震災、原子力発電所の事故からの復興はいまだ厳しい状況の中にあるといわざるをえない。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、様々な教育諸課題に対応する教職員定数の確保等も急務である。

千葉県及び県内各市町村においても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要がある。

そのための様々な教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要がある。

そこで、以下の項目を中心に、2020年度に向けての予算の拡充をしていただきたい。

1. 震災からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること
2. 少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること
3. 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
4. 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること
5. 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
6. 危険校舎、老朽校舎の改築や更衣室、洋式トイレ設置等の公立学校施設整備費を充実すること
7. 子どもの安全と充実した学習環境を保障するために、基準財政需要額の算定基準を改善し、地方交付税交付金を増額すること

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書の提出先でございますが、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣宛てでございます。

皆様のご賛同をお願い申し上げまして、提案理由といたします。

○議長（向後悦世） 提案理由の説明は終わりました。

◎追加日程第3 質疑、討論、採決

○議長（向後悦世） 追加日程第3、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

発議第1号、発議第2号の2発議案を順次議題といたします。

発議第1号、発議第2号について、一括して質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（向後悦世） 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（向後悦世） 討論なしと認めます。

これより発議第1号について採決いたします。

発議第1号、義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（向後悦世） 全員賛成。

よって、発議第1号は原案のとおり可決されました。

続いて、発議第2号について採決いたします。

発議第2号、国における2020年度教育予算拡充に関する意見書の提出について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（向後悦世） 全員賛成。

よって、発議第2号は原案のとおり可決されました。

◎追加日程第4 議案上程

○議長（向後悦世） 追加日程第4、議案上程。

議案第11号の1議案を上程いたします。

◎追加日程第5 提案理由の説明

○議長（向後悦世） 追加日程第5、提案理由の説明。

提案理由の説明を求めます。

明智市長、ご登壇願います。

（市長 明智忠直 登壇）

○市長（明智忠直） 本日、議案1件を追加提案し、ご審議を願うことといたしました。

追加議案の提案理由についてご説明申し上げます。

議案第11号は、旭市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについてでありまして、現委員のうち1名の任期が来る8月18日をもって満了となるため、後任の委員を任命するに当たり、あらかじめ議会の同意を求めるものであります。私は、島田恒氏が適任であると考え、提案するものであります。詳しくは、事務担当者から説明し、また質問に応じてお答えいたしますので、何とぞご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（向後悦世） 提案理由の説明は終わりました。

◎追加日程第6 議案の補足説明

○議長（向後悦世） 追加日程第6、議案の補足説明。

議案の補足説明を求めます。

議案第11号の1議案について、総務課長、登壇してください。

（総務課長 伊藤憲治 登壇）

○総務課長（伊藤憲治） 議案第11号、旭市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて、補足説明を申し上げます。

本議案は、現在の委員のうち、1名の任期が本年8月18日に満了となるため、後任の委員

を任命するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものです。

今回、教育委員に任命したい方は、旭市見広600番地にお住まいの島田恒氏、昭和33年2月1日生まれの方です。なお、島田氏は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び地方自治法に規定されている欠格事項、兼職の禁止及び兼業の禁止について、いずれも該当しないことを申し添えます。

以上で議案第11号の補足説明を終わります。

○議長（向後悦世） 議案の補足説明は終わりました。

◎追加日程第7 質疑、討論、採決

○議長（向後悦世） 追加日程第7、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

議案第11号について、質疑はありませんか。

高橋利彦議員。

○20番（高橋利彦） それでは、何点かお尋ねします。

まず、教育委員の人数は何人なのか。

そして、その中で前の職、前職が教諭は何人か。そして、俗に言う一般人ですか、教育に携わったことのない人は何人なのか、お尋ねします。

それと同時に、一般人、教育に携わったことのない人の選出の地域はどういうふうになっているのかお尋ねします。

○議長（向後悦世） 高橋利彦議員の質疑に対し答弁を求めます。

（発言する人あり）

○議長（向後悦世） 総務課長。

○総務課長（伊藤憲治） お待たせしました。

私からは、まず、人数をお答えいたします。

教育委員は現在5人でございます。

それと、地域性というようなお話もございましたけれども、地域性については、旧1市3町のエリアというのを勘案しながらということで選んでいるというふうに理解はしております。

す。

それと、前職がどうであったかということですが、それにつきましては教育委員会のほうでお答えをお願いできればと思っております。

以上です。

○議長（向後悦世） 庶務課長。

○庶務課長（栗田 茂） 教育委員会の中で、前職の人数というところで、教員職の方は3名でございます。

あと、地域、一般の方の地域でございます。旭地域1名の方、海上地域1名の方が、現在における教育委員の地域でございます。

以上でございます。

○議長（向後悦世） 高橋利彦議員。

○20番（高橋利彦） じゃ、5人の中で、前職が教員が3名、それから教育に携わったことのない、俗に言う一般人ですか、これが2名ということですが、これは何ら決まりがあってこういうふうになっているのかお尋ねをします。

○議長（向後悦世） 高橋利彦議員の再質疑に対し答弁を求めます。

庶務課長。

○庶務課長（栗田 茂） 教員以外の方、一般の方が保護者枠というところにいることが望ましいというところになってございまして、そういう意味で、現在は保護者枠ということで、一般の方が2名ということでお願いしている状況でございます。

以上でございます。

○議長（向後悦世） 高橋利彦議員の質疑を終わります。

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（向後悦世） 議案第11号の質疑を終わります。

議案第11号は人事案件でありますので、討論を省略して採決いたします。

議案第11号、旭市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（向後悦世） 全員賛成。

よって、議案第11号は同意することに決しました。

◎日程第7 事務報告

○議長（向後悦世） 日程第7、事務報告。

事務報告を求めます。

総務課長、登壇してください。

（総務課長 伊藤憲治 登壇）

○総務課長（伊藤憲治） それでは、篤志寄附を受納しておりますので、ご報告いたします。

お手元の報告書をご覧くださいと思います。

1つ、金100万円を、鈴木茂昭様より、3月25日受納いたしました。

1つ、豚肉283.8キログラムを旭市養豚推進協議会様より、5月17日受納いたしました。

以上で事務報告を終わります。

○議長（向後悦世） 事務報告は終わりました。

◎日程第8 閉 会

○議長（向後悦世） 以上をもちまして、本定例会に提出されました議案等の審議は全部終了いたしました。

これにて令和元年旭市議会第2回定例会を閉会いたします。

長期間にわたり大変ご苦労さまでございました。

閉会 午前11時24分